

履 歴 書

ふりがな		令和 年 月 日 現在		性別※
氏名	(姓)	(名)	戸籍のとおり正確に記入する。	
生年月日	年 月 日	年度末年齢	歳	
住所	作成年月日と生年月日情報に基づき年度末年齢が計算されます。			
電話番号	(自宅)	-	-	(携帯)
メールアドレス				

写真貼付

作成日前6月以内に撮影した鮮明な写真(白黒・カラーどちらでも可、上半身、正面向、脱帽)

タテ 3.5 ~ 4.0  
×  
ヨコ 3.0 ~ 3.5

高等学校	平成 16 年 3 月	学校等名称(学校、学科)	〇〇高等学校普通科	修了区分	卒業
大 学 大 学 短 大 高等専門学校 専門学校等 大学院	昭和 16 年 4 月 ~ 平成 20 年 3 月	学校等名称(学校、学部、研究科、学科、専攻・講座・課程、コース)		〇〇大学〇〇学部〇〇学科〇〇コース	卒業
	平成 20 年 4 月 ~ 平成 24 年 3 月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程(休学 平成〇年〇月〇日~平成〇年〇月〇日)		修了	夜間・通信 当該課程が夜間課程または通信課程の場合にのみ記入する。
	平成 24 年 4 月 ~ 平成 27 年 3 月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士課程		修了見込	
	~				
~					

卒業・修了または退学年月日を記入する。(見込を含む)

- 外国の学校の場合は学校等名称の後に括弧書きで当該国名を記入する。
- 転・編入した場合は学校等名称の後に“(〇年次転入・編入)”と記入する。
- 休学期間がある場合は学校等名称の後に“(休学:平成〇年〇月〇日~平成〇年〇月〇日)”と記入する。

以下の中から該当するものを記入する。  
<修了区分>  
卒業、卒業見込、修了、修了見込、退学、退学見込、単位取得退学、単位取得退学見込、転学、転学部、転学科、転科、除籍、在学

学位	平成 24 年 3 月	学位区分	修士	専攻分野	〇〇学	取得学校名	〇〇大学	平成 27 年 3 月	学位区分	博士	専攻分野	〇〇学	取得学校名	〇〇大学(見込)
----	-------------	------	----	------	-----	-------	------	-------------	------	----	------	-----	-------	----------

免許試験資格等(その他)	年月日	名称	認定機関
	職務遂行上、有用なものについて記入する。		

「学位区分」は、以下の中から該当するものを記入する。  
<学位区分>  
修士、博士、M.S.、M.A.、Ph.D.、専門職、学士(学位授与機構)  
※採用日までに取得見込の場合は、取得学校名の後に“(見込)”と記入する。

特記事項	(特記したい事項がありましたらご記入ください。)
------	--------------------------

※「性別」欄:記載は任意です。未記載とすることも可能です。

記入例・作成上の注意 (No.2)

氏名は、No.1に入力すると自動的に表示されます。

No.2

No.1に記入した学歴以外の経歴について記入する。

氏名 (姓) (名)

職歴等						所属組織	職名	職務・研究従事内容	勤務態様	
年	月	～	年	月	(退職見込を含む)					
平成	19	4	～	平成	22	3	独立行政法人〇〇研究所〇〇課	技術補佐員	〇〇に関する資料・データ作成、経理業務等	30h/w
平成	22	4	～	平成	22	9	〇〇大学〇〇研究所	事務補佐員	〇〇研究室にて予算管理、広報支援など	15h/w
平成	22	10	～	平成	24	3	〇〇大学〇〇研究所	事務補佐員	〇〇研究室にて予算管理、広報支援など	30h/w
			～							
			～							
			～							
			～							
			～							
			～							
			～							
			～							

■開始年月の早い経歴から順に記入する。

■期間の始期と終期が同一月内の場合は、始期・終期とも同じ月を記入する。

■職名、職務・研究従事内容、勤務態様に変更があった場合は、その都度改行して記入する。

■必ず、所属組織から通知された、正式な職名を記入する。

■正規職員であった場合は“正規職員”と記入する。

■正規職員でない場合は、1週間あたりの所定労働時間数(残業時間は含まない)を記入する。

志望動機 自己PR等	(自由記述)
---------------	--------

本履歴書の記載内容に相違ありません。

署名は、直接入力して作成した場合でも、様式を印刷後、必ず自筆で記入すること。

署名

---